

## 目次

### 解体・再生工法 特集

1	巻頭言 施工企画と技術	村松 敏光
2	再生骨材・再生骨材コンクリートのJIS化	河野 広隆
8	自走式門型昇降装置（リフター機）を用いて橋梁1スパンを1日で解体 —橋梁上部工一括撤去工法 大將軍橋撤去工事（北工区）—	平湯 栄治・久保田耕司
13	焼却施設解体時のダイオキシン除去システム	時岡 誠剛・中西 勉・田中 松男
17	わが国最古の重力式コンクリートダムの再生 —布引五本松堰堤補強および堆積土砂撤去工事—	空中 博・松田 康孝
21	鋼斜張橋（かもめ大橋）における地盤沈下および車両大型化に対する再生工事	辻 丈彰・金田一智章
26	PC斜張橋「集鹿大橋」の斜ケーブル再生工事	竹中 裕文・小川 久志
31	使用済み発泡スチロール（EPS）再生骨材の利用技術 —吸音板・軽量土への用途開発—	小林 信明・檜垣 貫司
37	現場発生木・伐採木の有効的利活用システム	宮下 信也
45	ずいそう 晴耕雨読	土山 正己
46	ずいそう プロとアマの差	神崎 正
47	平成17年度日本建設機械化協会通常総会報告	
58	平成17年度日本建設機械化協会会長賞 ・北海道電力純揚水式京極発電所上部調整池建設工事への情報化施工（IT施工） システム導入と実績 鹿島建設株式会社/北海道電力株式会社/株式会社トプコン販売 ・ソイルセパレータ工法トータルシステム—建設発生土の大容量リサイクル処理システム— 東亜建設工業株式会社 ・地下鉄13号線建設工事における環境負荷低減の取組み 東京地下鉄株式会社/株式会社小松製作所 ・SMW新造成システムの開発と実用化 大成建設株式会社/成幸工業株式会社/成和機工株式会社	
67	JCMA 報告 ISO/TC 195 ワルシャワ国際会議報告	標準部会
70	CMI 報告 トンネルの維持管理に関する研究開発	寺戸 秀和・竹本 憲充
72	新工法紹介	広報部会
74	新機種紹介	広報部会
76	統計 平成17年度主要建設資材需要見通しの概要/ 2005年5月	
79	行事一覧（2005年6月）	
82	編集後記	（坂本・加藤）

◇表紙写真説明◇

#### 橋梁上部工一括撤去工法

自走式門型昇降装置（リフター機）により、延長430mの連続高架道路橋を撤去した。現場周辺には側道や住宅が隣接しており、一部、直上に山陽新幹線の高架橋も近接している。このような現場条件のもとでは、クレーンによる在来工法が非常に困難であり、さらに撤去作業に伴う粉塵・騒音等に配慮する必要があるため、橋梁上部工の撤去

機械にはリフター機が採用された。

1径間分のコンクリート床版を分割せずに吊上げ、解体場所まで移動させることで、周辺環境に配慮しながら安全に撤去することができた。1径間分の床版を1日で解体するため、工期を大幅に短縮することが可能である。

写真は、160tの床版を移動中のリフター機の様子ならびにその施工状況である（詳細は本誌8頁参照）。